

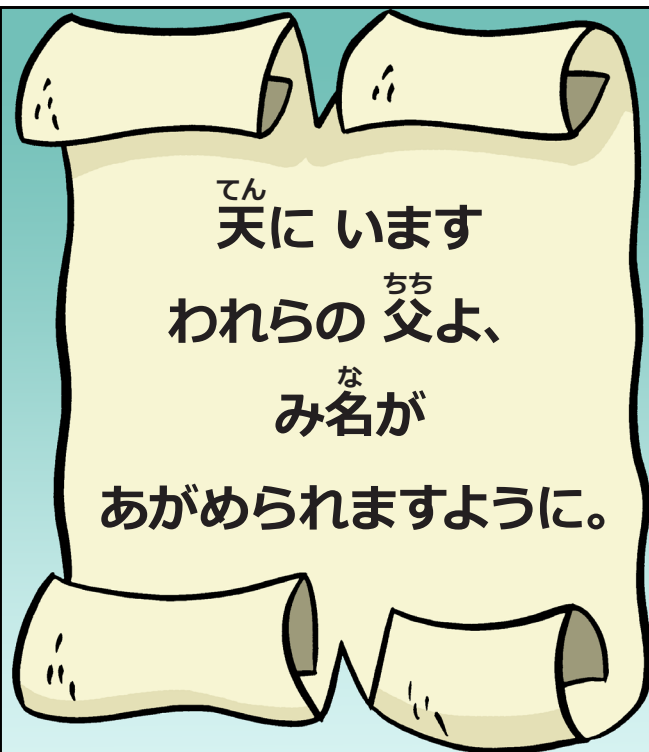
しゅいの 主の 祈り

ふくいんしょ べんきょう
マタイによる 福音書 6:9-13を 勉強しよう

せんせい
先生、
わたしたちに
いの
祈ることを おし
教えてください。
ください。

で し
弟子たちが イエスさま
に、
どんなふう^{いの}に 祈ったら
いいの^{いの}かを たずねると、
イエスさまは この お祈り^{いの}を
おし
教えてくださったんだよ。

この お話^{はなし}で 引用されている 聖書^{せいしょ}の 節^{せつ}で、特に 何^{なん}も
書^かかれていない ものは すべて、口語訳聖書^{こうごやくせいしょ}から 引用^{いんよう}されています。



てん
天に います
われらの ちち 父よ、
な
み名が
あがめられますように。

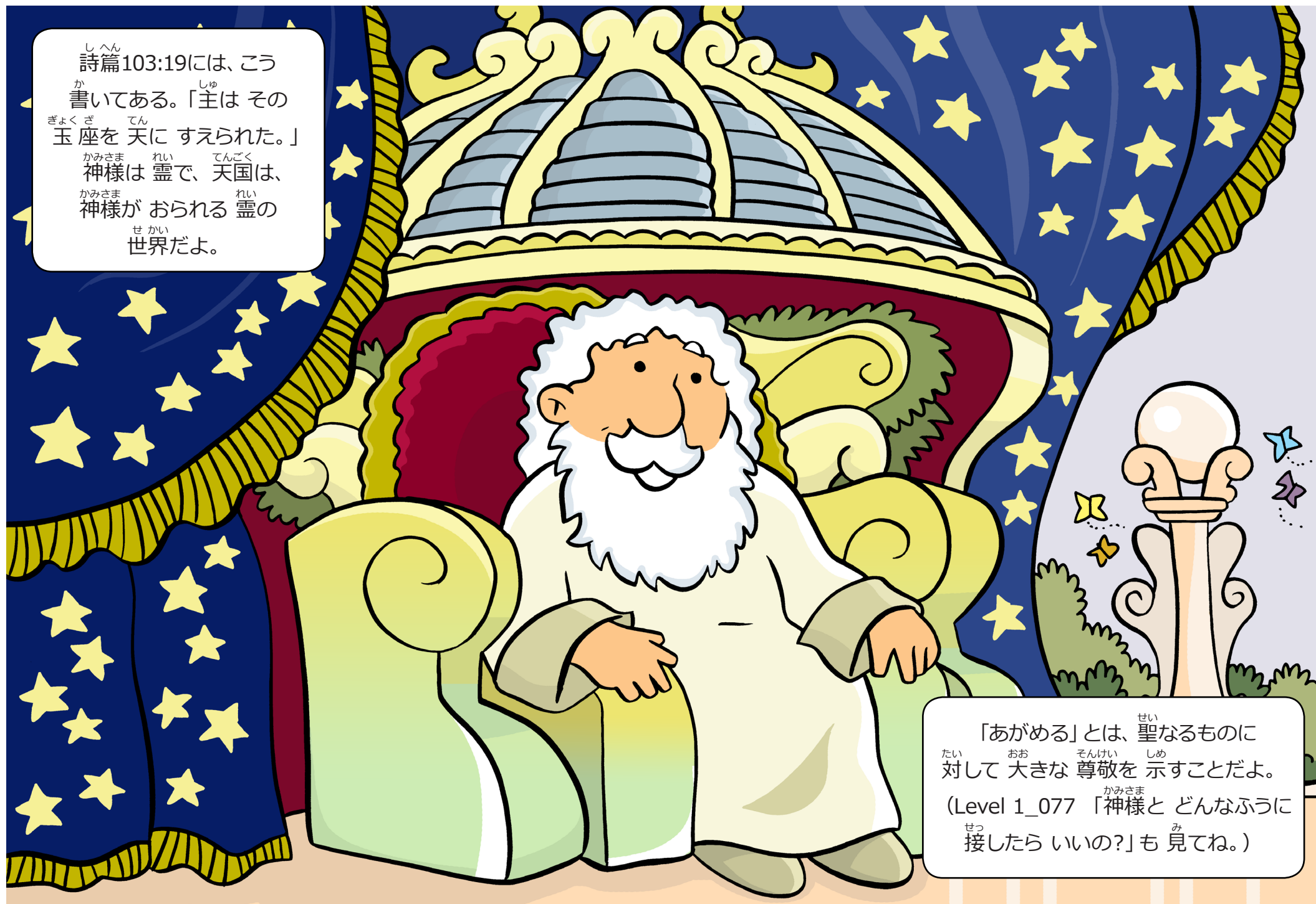
かみさま
神様は、わたしたちの
とう
お父さんだよ。わたしたちを
つく かみさま
造られたのは 神様だからね。

きみ
君には、うた だまもの
歌の 賜物を
あげよう。きみ まわ ひと
君と 周りの 人たちが
たの
楽しめるようにね。



それから、スポーツも
す
好きに なるよ。スポーツは
きみ よろこ じしん
君に 喜びを もたらし、自信を
も
持たせてくれるだろう。

しへん
詩篇103:19には、こう
か
書いてある。「主は その
ぎよく ぎ てん
玉座を 天に すえられた。」
かみさま れい てんごく
神様は 霊で、天国は、
かみさま れい
神様が おられる 霊の
せ かい
世界だよ。



「あがめる」とは、せい
たい おお そんけい しめ
対して 大きな 尊敬を 示すことだよ。
(Level 1_077 「神様と どんなふうにかみさま
せつ 接したら いいの?」も み見てね。)



くに き
み国が 来ますように。

こころ てん
み心が 天に

おこな
行われるとおり、

ち
地にも

おこな
行われますように。

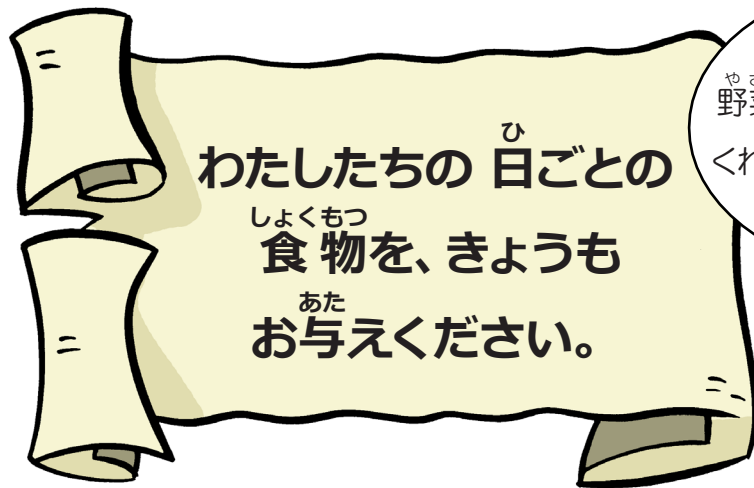
とても きれいに
はたら もの
ぬれたわねえ！ 働き者の
パンキ屋さんたちのために、
つめ 冷たい レモネードを
つく 作ったわ。

カップケーキも
や 焼いたのよ！

おいしそうな
カップケーキじゃ
ないか、ジェシー！
レモネードも、
ありがとうよ！

かみさま くに てんごく
神様の 国、つまり 天国で なされることは
すべて、あい おこな
愛のうちに 行われるんだ。だから
ここでは、てんごく すべてが あい みちび
天国で すべてが 愛に 導かれて
いるように、かみさま あい ちじょう
神様の 愛が わたしたちの 地上の
く みちび おさ いの
暮らしも 導き、 治めてくれるようにと 祈るんだよ。

イエス様が かみさま ひとり子として わたしたちのために
し 死なれたことを しん 信じ、うけい 受け入れるなら、わたしたちは、
イエス様が かみさま あい
神様の 愛を わたしたちの く 暮らしの なか
の中に こころ ひら
もたらせるように、心を開いていることになるんだ。



わたしたちの 日ごとの
食物を、きょうも
お与えください。

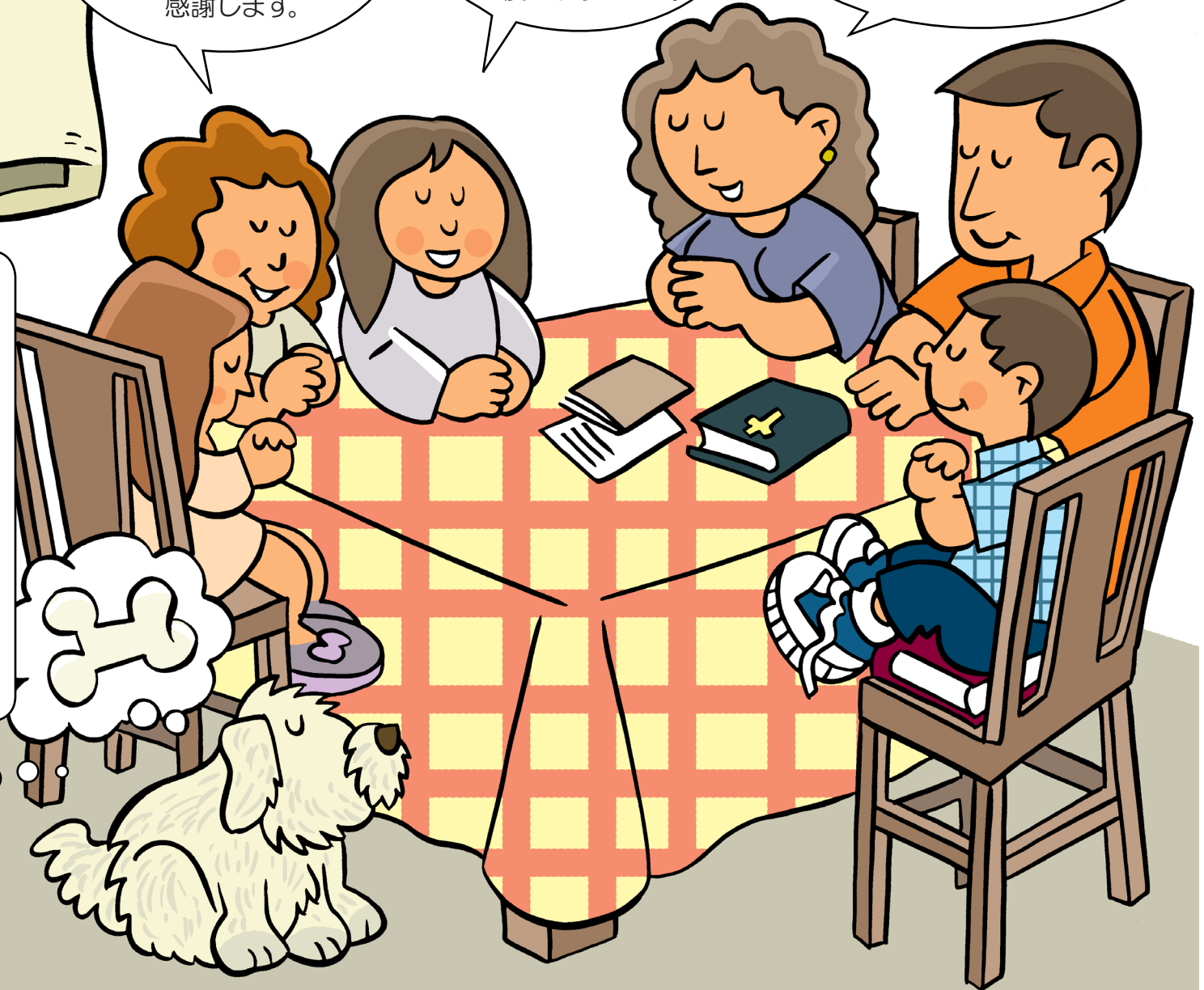
イエス様、新鮮な
野菜や 果物を 供給して
くれる 農産物の 直売所を
感謝します。

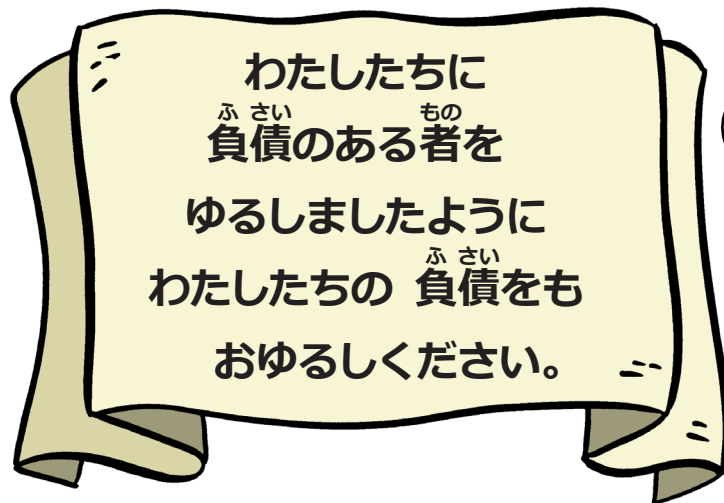
直売所の
農夫さんが、事故の
ケガから 早く
回復しますように。

それから イエス様、
わたしたちの 洗濯機も 感謝します。
どうか、修理に 必要な 部品が
見つかりますように。

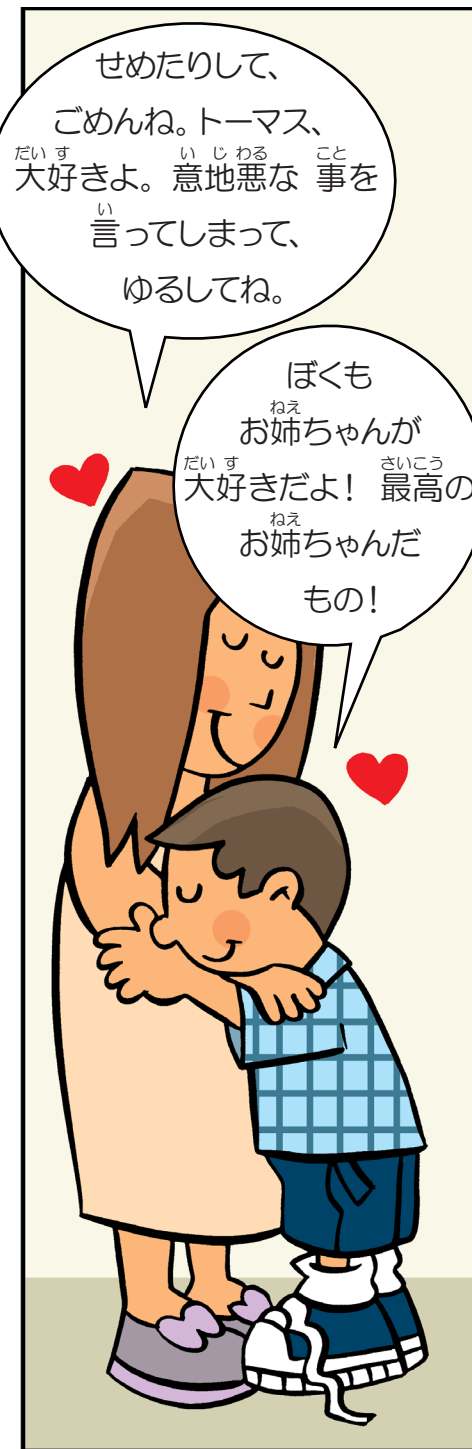
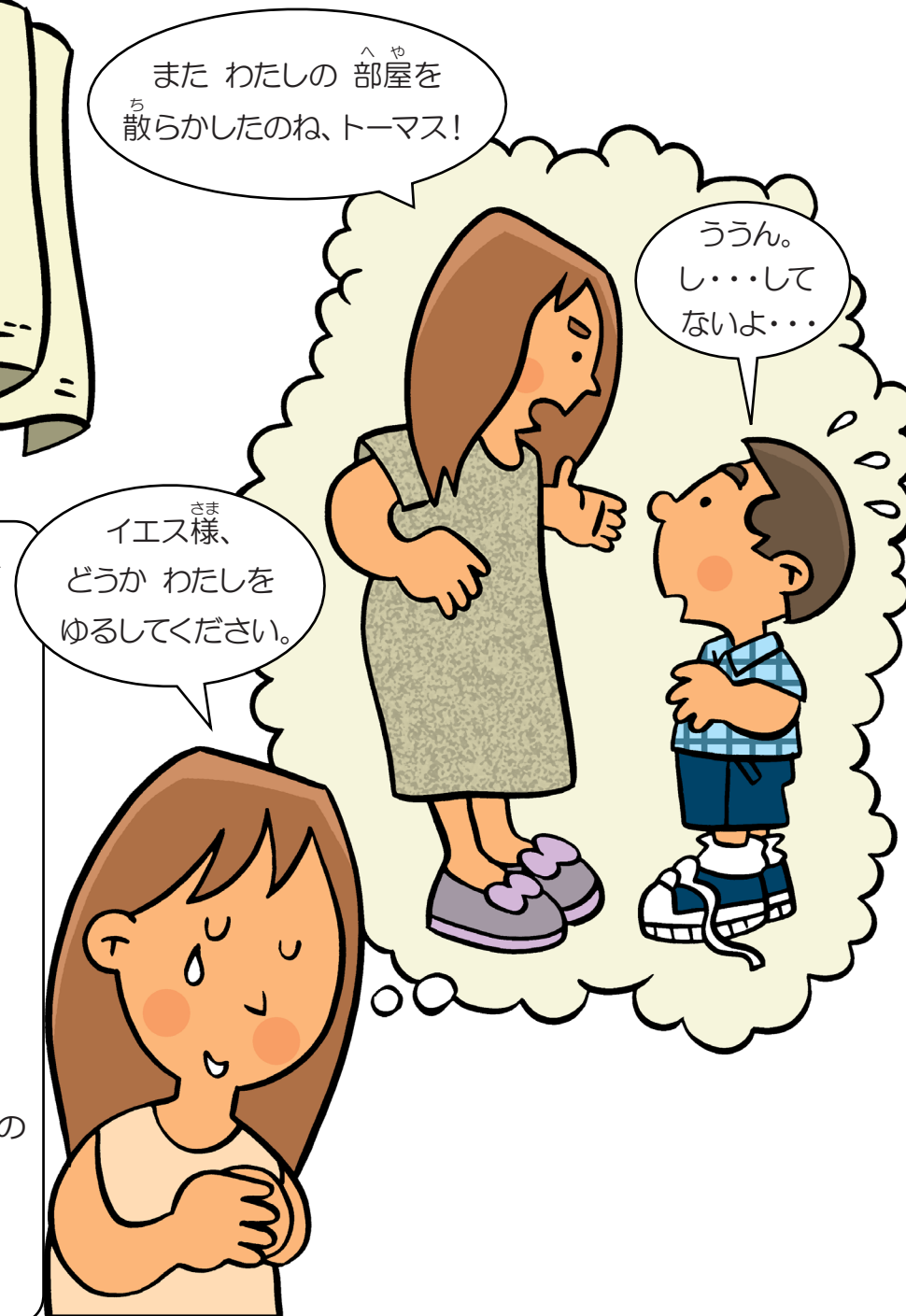
「日ごとの 食物」とは、わたしたちが
毎日の 暮らしで 必要としている 物の
ことだよ。つまり、神様に 必要な 物を
供給してくださいと お願いするんだ。
「わたしの 神は、ご自身の 栄光の
富の中から、あなたがたの いっさいの
必要を、キリスト・イエスにあって
満たしてくださるであろう。」
(ピリピ人への 手紙 4:19)

イエス様、どうぞ
大きな 骨を 供給して
ください! そうしたら
うれしいワン。





ここでいう「負債」とは、わたしたちが
してしまった、^{かみさま}神様や ^{ひと}ほかの人たちを
きずつける ^{あやま}過ちのことで、「負債のある
もの」とは、わたしたちを きずつけるような
ことをしてしまった ^{ひと}人たちのことだよ。
(0-5_069_BP_26 「輝く小石：人を
ゆるすなら」を ^よ読んでね。)「もしも、
あなたがたが、人々の ^{ひとびと}過ちをゆるす
ならば、あなたがたの ^{てん}天の ^{ちち}父も、
あなたがたをゆるしてくださるであろう。
もし ^{ひと}人をゆるさないならば、あなたがたの
^{ちち}父も、あなたがたの ^{あやま}過ちをゆるして
くださらないであろう。」(マタイによる
ふくいんしょ
福音書 6:14-15)

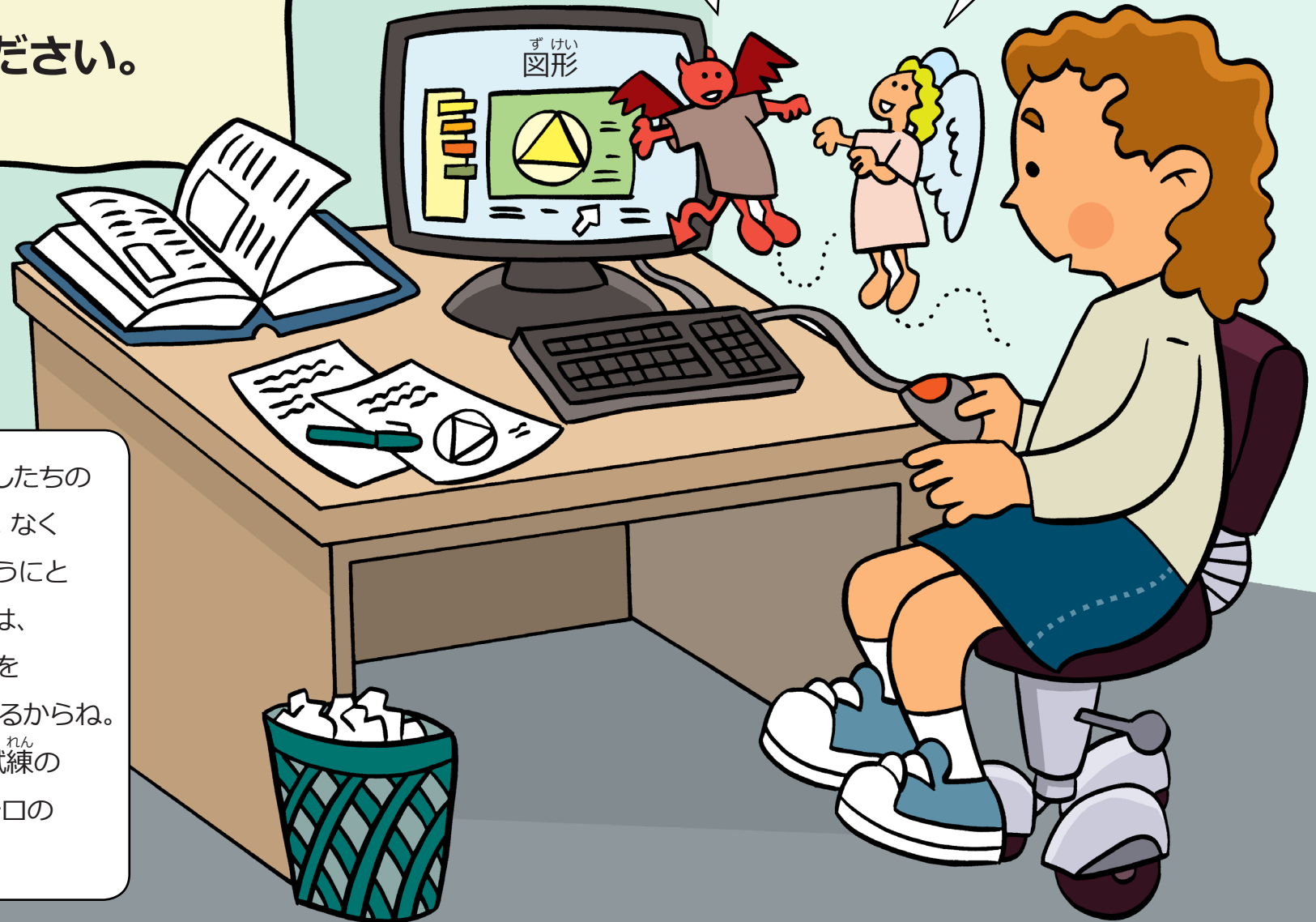


わたしたちを ^{こころ}試みに
^あ合わせないで、^あ悪しき者から
^{すく}お救いください。

^{かま}構うもんか！ ^{いま}今
コンピューターゲームを やっても、
だれにも ^わ分からないさ。宿題なんか、
^{あと}後で やったら いいだろ。

^{しゅくだい}宿題を ^{さき}先に
^お終わらせるの。先に ^{さき}やるべき
ことを ^す済ませれば、^{きぶん}気分も
いいわよ。

^{かみさま}ここでは 神様に、わたしたちの
^く暮らしを ^{みちび}導き、^{あやま}過ちではなく
^{ただ}正しいことが できますようにと
^{ねが}お願いするんだ。神様には、
^{かみさま}わたしたちが ^{ただ}正しいことを
するのを ^{たす}助ける ^{ちから}力があるからね。
「主は、^{しゅ}信心深い ^{しんじんぶか}者を ^{もの}試練の
^{なか}中から ^{すく}救い出す。」(ペテロの
^{だいに}第二の手紙 2:9)



くに ちから さか
国と力と栄えは、
とこしえに あなたの
ものだからです。

アーメン。

しんかいやくせいしよ
(新改訳聖書、
ふくいんしよ
マタイの福音書 6:13)

さいご いっせつ かみさま
この最後の 一節では、神様に
えいこう き さんび かみさま
栄光を 帰し、賛美するんだ。神様は、
わたしたちの さんび よろこ
わたしたちの 賛美を 喜んでくださる
からね。さんび かみさま かんしゃ
賛美は、神様に 感謝を
あらわ ほうほう
表す 方法なんだ。「わたしは
ほめまつるべき しゅ よ
主に 呼ばわる。」
(詩篇 18:3)

